



平成 19 年度 (2007 年 4 月 ~ 2008 年 3 月)



関西

第 26 回 (7 月 28 日) 伏見稲荷大社	ナギの木の雄と雌の話	名波 哲 (大阪市立大学理学研究科講師)
第 27 回 (9 月 22 日) ビル・葆光	下鴨神社紉の森の景観変化と江戸中期の森の維持管理	今西 亜友美 (京都大学地球環境学堂森川里海連環学)
第 28 回 (11 月 24 日) 伏見稲荷大社	社叢林の種多様性に及ぼす小面積化の影響	石田 弘明 (兵庫県立人と自然の博物館)
第 29 回 (1 月 26 日) ビル・葆光	絵図・地図からみた身近な森林景観の変化 - 社寺林・陵墓・里山 -	鳴海 邦匡 (大阪大学総合学術博物館 助教)
第 30 回 (3 月 22 日) 伏見稲荷大社	沖縄の聖地・御嶽(ウタキ)をめぐる	グヴェンドリン・ファン デル フォルスト(皇學館大学大学院文学研究科神道学専攻)

関東 (開催場所は第 26 回を除き國學院大学)

第 25 回 (4 月 21 日)	千葉県の大塚の森の歴史民俗的考察	猿田 正祝 (猿田神社禰宜)
第 26 回 (6 月 16・17 日) 日光東照宮	日光東照宮の社叢と杉並木について	青山 隆生 (日光東照宮権宮司) 柿沼 清一 (日光東照宮森林技師)
第 27 回 (10 月 14 日)	社叢空間を軸とした都市緑地の展開	藤田 直子 (東京大学大学院農学生命科学研究科森林学専攻リサーチフェロー)
第 28 回 (12 月 6 日)	社叢文化を軸としたマチづくりの構想	園田 稔 (京都大学名誉教授・社叢学会副理事長)
第 29 回 (2 月 16 日)	東京臨海部の森づくり	樋渡 達也 (文化財指定庭園保護協議会会長)



中部

<p>第 13 回 (4月28日) 太郎坊阿賀神社</p>	<p>太郎坊阿賀神社の社叢について</p>	<p>中村 弘澄 (阿賀神社宮司) 山田富二男 (阿賀神社責任役員) 西堀 茂平 (元湖東町長・敬神講社役員) 熊木 喜一 (清水・小脇街づくり委員長)</p>
<p>第 14 回 (6月9日) 木曾御嶽教 霊峰会館</p>	<p>御嶽教の社叢</p>	<p>武居 哲也 (御嶽神社宮司) 池田 聡寿 (三紐伐り保存会会長) 藤澤 章人 (木曾森林管理所次長) 大塚 幸雄 (元森林管理官) 井原 正人 (木曾ユネスコ協会会長)</p>
<p>第 15 回 (10月20日) 飛騨一宮水無神社</p>	<p>飛騨一宮水無神社の社叢について</p>	<p>藤枝 和泉 (水無神社宮司) 小野 栄市 (元宮村村長) 山腰 眩 (一之宮桜を守る会)</p>



福岡

<p>第 2 回 (7月29日) 太宰府天満宮</p>	<p>風景と緑</p>	<p>杉本 正美 (九州芸術工科大学 名誉教授・文化財保護審議会天然記念物部門専門委員)</p>
	<p>緑の保護行政について</p>	<p>磯村 幸男 (福岡県教育庁・総務部副理事兼文化財保護課長)</p>